

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

夢をかたちに  
国際ロータリー会長 李東建  
Make Dreams Real



和の心を深め合おう  
富津中央 RC 会長 高島治雄

2008 ~ 2009

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## 2009 第27回例会 2009.1.29 曇

点 鐘 : 高島治雄 会長  
進 行 : 永島 強 SAA  
ソング : 奉仕の理想

じてあまり見られないのですが特に冬の気象条件が良いときは時々その優雅な姿を表します。その日は、とても幸せな気分を感じるのです。

### 会長挨拶

高島治雄 会長

皆さん今晚は

この 25 日所用があって、アクアライン経由の高速バスで横浜に行きました。この日は雲一つ無く晴に恵まれましたが、午前、夕方と素晴らしい富士二景に出会ったのです。その美しい、そして幻想的な風景にやや興奮気味でしたが、ベイブリッジを通過している時、横浜のラウンドマークタワーに代表されるモダンなビル群の後方に真青な空に真白な雪を頂き天女のような美しい稜線をのぼして浮き出ている姿は神々しささえ感じました。近代的なビル群と富士のバランス見事でした。

そして帰り通の夕方、日没のアクアライン上でした。海上に沈みゆく金色に輝く太陽の光を浴びて茜色に染まってゆく富士が東京湾に浮き出ている風景は、その色といい姿といい幻想的でした。

私は小さい頃から富士山を眺めるのが好きでした。と、言っても嫌いな人はいないでしょうが…。富士山が見られると嬉しいと言うか幸せな気分になるんです。私がよく行くウォーキングロードから富士山が見られるビューポイントが 2 ヶ所あります。年間を通

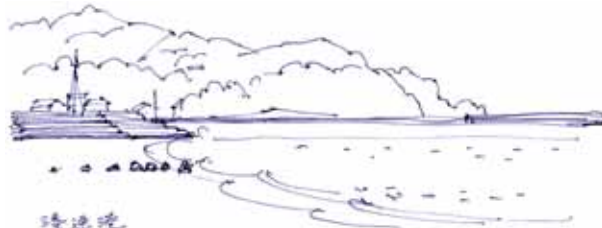


何でか、その原因・理由が定かではないのですが、恐らく小学校時代の生活歴にあるのかも知れません。美しくも雄々しい富士山に慰められ励まされた思いが何度もありました。これを思い出してゆきますと長くなりますし、私事ですから省きます。とにかく小学生時代に歌った“富士は日本一の山”です。今晚はこれから山田会員の歓迎会がありますので挨拶はこの辺で…

### 会長報告

本日 5 時 30 分より須藤・山田両新会員を囲んでオリエンテーションを開きました。情報委員会並びにご出席の会員の皆様、ご苦労様でした。

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304  
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



## 幹事報告

佐藤信泰 幹事



1. 嘉義南区扶輪社沈憲忠会長より創立30周年記念式典を、3月25日(水)に行う旨1月22日にFAXにて連絡が参りました。正式案内状は後日。訪台を期待されております。
2. (財)ロータリー米山記念奨学会より特別寄付に対する確定申告用領収書が届いておりますので皆様にお配りいたします。
3. 例会変更  
上総RC 2月5日(木)時間 18:30  
湖水亭嵯峨和にて新年夜間例会
4. 当クラブ2月12日(木)の例会を2月13日のIMに振替いたします。

## 年頭所感

須藤 隆 会員



今年は、会社に勤めていたこの数十年とはまったく異なった気分で新年を迎えることができました。会社で経営に関与しているとその年の景況と企業動向がどうなるのかは新年の最も関心ごとでありましたから、その年の景気を占うエコノミストの予測に注目したものです。会社経営から離れた今年は、今までほど経済の先行きに神経を尖らすことはありませんでしたが、それでもこれだけの深刻な不況になると今までの習性から新聞の経済欄にはどうしても第一に目が向いてしまいます。

2年ほど前の米国サブプライムローン問題に端を発し、米国金融システムの信用収縮が始まり、それによってアメリカ経済の成長が間違いなくマイナスになるだろうといわれるようになりました。

それでも昨年の正月ごろの専門家の見方は、サブプライムローン問題が日本の金融に及ぼす影響は欧米に対するほど大きくなく、アメリカの経済の減速による日本経済への直接的な影響もそれほどではないとの予測が大方でした。特にそのとき言われたのは、世界の経済はアメリカ1国による影響以上に、資源新興大国といわれるブラジル、ロシア、インド、中国のいわゆるブリックスの経済成長が世界の景況に大きく寄与しているとのデカップリング(Decoupling)論が強調されておりました。ところが昨年9月15日の米国のリーマンブラザーズの破綻により、まさにアメリカの金融システムが信用収縮どころか信用崩壊に至り、その後米国の五大投資銀行すべてが買収または商業銀行への業態転換を余儀なくされ消滅してしまいました。またサブプライムローンを含んだ証券のリスク回避の保険にかかわっていた世界最大の保険会社AIGさえ破綻寸前まで追い込まれて事実上政府の管理下に置かれ、さらには米国の大手自動車メーカーの危機が表面化し、円高、株価の大幅下落を招来したのはご承知のとおりであります。このまさに急転直下を思わせる激変にそれまでのデカップリング論やブリックスの資源新興国の成長による世界経済牽引への影響などまったく影を潜め、消費大国アメリカの不況の波が世界を覆い、100年に1度といわれる世界同時不況がもたらされたわけであります。

日本でも超優良企業が相次いで業績の大幅下方修正を強いられ、雇用に対するリストラ策が連日

ニュースで取り上げられる状況で新年を迎えることになりました。

おそらく昨年までであればこの景気の状態を極めて深刻に受け止めていることになっていたでしょうが、直接的に不況対策の渦中に身を置く必要のない自分に何か運命めいたものを感じる新年でもありました。

今年はロータリアンとして新年を迎えることができましたので、気持ちを新たにしていまいる所存ですので本年もよろしくお願いいたします。

## 委員会報告

大網 庄一郎 R財団委員長



1. 渡辺会員より、ポールハリスフェローの申出があり、本日寄付残金の振込みがありました。当クラブ現会員の12人目のポールハリスフェローとなりました。

2. 今年度目標の「毎年あなたも100ドル寄付について現在半数の会員の申出ですのでよろしくお願いいたします。

## ニコニコBOX

平川 恵敏 親睦委員長



小野恒靖 久しぶりの情報委員会でした。須藤さん、山田さんあらためて入会おめでとうございます。

白石幸久 須藤さん、山田さんの入会を祝して

佐藤信泰 //

平川恵敏 //

高島治雄 山田会員を歓迎して。

須藤 隆 新入会員へのオリエンテーションありがとうございました。

山田晶雄 よろしくお願いいいたします。

渡辺 務 須藤さん、山田さんの入会を祝して

永島 強 //

石渡 鋼 //

榎本守男 //

高橋裕之 //

高橋裕之 先週例会分の会報をHPには、早々と載せましたが、印刷するのを忘れました。

\* > 1,000 円 合計 13,000 円

## 出席報告

原田 雅式 出席委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	20	18	2		90%
前回	20	18	2		90%

## 近隣クラブ例会日(括弧書き以外 12:30)

月	君津、袖ヶ浦
火	富津(最終例会 18:30)
水	木更津東、富津シティ
木	上総、木更津

君津 RC	ホテル千成	0439-52-8511
袖ヶ浦 RC	レストランすずとみ	0438-60-1129
富津 RC	山の上ホテル	0439-67-0388
木更津東 RC	ホテルロイヤルビルズ八宝苑	0438-23-0211
富津シティ RC	ホテル喜楽館	0439-87-4126
上総 RC	割烹旅館山徳	0439-27-2003
木更津 RC	東京ハイラザホテル	0438-25-8888



情報委員会の様子



日曜日 志波会員宅にて会報勉強会(須藤会員)

### ～ボケ老人の年頭所感～

千葉 一利

大変ご迷惑をお掛けするが、少しの間休ませてもらうので、年頭所感を会報に載せてもらう事にした。

- 1) 昨年の暮れの事、年賀状が刷り上がったので妻に見せた。「何、これ恥ずかしい。じじボケだね」と。「親バカならぬじじバカの孫自慢」と、孫を誉めたからである。おくゆかしい日本人には、自慢話は合わない様で妻の言う通りかも知れない。でも、孫はかわいい。
- 2) 新年3回目の例会で石渡ガバナー補佐と三井会員の内容のある大変楽しい卓話があった。司会だった私は、時間を気にしながら話す卓話者に、時間をあげられないもどかしさを感じ

ながら、話の終わった時間を見たら、例会時間をオーバーしていた。そのオーバーが頭にあったのか急いで閉会の点鐘を指示してしまった。実は、その前に高島会長が教えてくれた、ニコニコなどの報告があったのである。例会は、なんとか終わったがこんな大事な手順を忘れるなんて本当にボケたといか言いようがない。

- 3) 先日ラジオで、自動車の逆送について話をしていた。65歳以上に多いという。若い時には全く考えられない事だ。実を言うと逆送ではないが、それと似た体験をしたのである。昨年の12月の初め、車庫の柱を一本折ってしまった。自動車の後輪がシャッターの段差に引っかかりアクセルを踏みすぎ、慣れているはずの我家の車庫入れに失敗した。まさに一瞬の出来事で、ブレーキを踏む反射神経が鈍ったのだ。やはり歳のせいであろう。家族は、人にぶつけなくて良かった、海に飛び込まなくて良かった、など慰めてくれたが車に乗るのが怖く、10日間位落ち込んで外出しなかった。私には、危険車としてもみじマークは必要である。

- 4) ト部兼好すなわち吉田兼好の著書に、ご存知「徒然草」がある。その何段だったか忘れたが、「高名な木のぼり」の話がある。ある日、木のぼりの名人が弟子に高い木の枝打ちをさせた。やがてそれが終わり、弟子が地上近くに来た時、「心して降りよ」と言った。この話は、高い所は用心するが、低い所は安心するから、むしろ事故が起きやすいと言う教え。これは、油断大敵、油断は禁物をいい、特に何かが終わろうとする時、安心感が生ずるから「心しよう」と言う事であろう。

- 5) 私は、人生の終末期を迎えている。最近、先に述べた様な事を含めて、楽しい事もあったが、失敗が多かった様に思う。着実に歳をとっている。先ず、頭や身体を色々な方法で刺激しボケの進行を和らげたい。そして、家族や社会になるべく迷惑をかけないよう「心して生活」しようと思っている。